

医療法人社団優恵会特定認定再生医療等委員会 議事録

1. 開催日時・場所

日時：2024年11月15日（金） 19：25～19：35

場所：東京都品川区西五反田 4-31-17 MYビル 4F 医療法人社団優恵会及びWeb

2. 出席者

氏名	特定再生医療認定委員会の場合	第三種再生医療等提供計画のみに係る審査等業務を行う場合	男女	出欠席
井上 肇	②再生医療等	a-1. 医学・医療1	男	×
寺村 岳士	②再生医療等	a-1. 医学・医療1	男	○
村上 富美子	③臨床医	a-2. 医学・医療2	女	○
廣瀬 嘉恵	③臨床医	a-2. 医学・医療2	女	○
市橋 正光	③臨床医	a-2. 医学・医療2	男	×
矢澤 華子	①分子生物学等	a-2. 医学・医療2	女	×
藤田 千春	④細胞培養加工	c. 一般	女	×
土橋 泉	④細胞培養加工	c. 一般	女	○
井花 久守	⑤法律	b. 法律・生命倫理	男	○
相羽 利昭	⑥生命倫理	b. 法律・生命倫理	男	○
井上 永介	⑦生物統計等	c. 一般	男	○
山崎 美千子	⑧一般	c. 一般	女	○

※ 再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則(平成二十六年九月二十六日厚生労働省令第百十号)改正後第六十三条の規定する開催要件を充足している

銀座よしえクリニック 廣瀬 嘉恵氏（医師）

3. 技術専門員

4. 再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称・管理者

銀座よしえクリニック 都立大院

兵頭ともか

5. 再生医療等の名称

自家培養表皮移植を用いた皮膚醜形治療

6. 定期報告書類の受領日

2024年10月18日

7. 審議内容

寺村 : 銀座よしえクリニック都立大院より自家培養表皮移植を用いた皮膚醜形治療の定期報告を進めさせていただきます。報告期間2023年10月7日～24年10月6日まで、期間中10例10件。内訳としまして白斑の治療が6件、瘢痕拘縮が4件ということで有害事象は報告されておりません。治療効果を簡単にご紹介いたします。移植1週間後には、全例で培養皮膚シートの生着が確認されており、瘢痕醜形の患者さんについては、1ヶ月後には著しい改善が認められているとのございます。一方、白斑の患者さんにおいては効果に差はあるものの、色調回復によるQOLの改善に一定程度寄与しているように思われた、とのことで結論付けられております。有害事象はなく、効果もあったということで報告をいただいております。しっかりフォローされているということで問題はないかと思います。

廣瀬 : フォローについては工夫しております。工夫をしないと来てくれなくなるというのがどうしても出てきますが、今のところ問題ありません。

寺村 : 努力をされてきちんと安全性の評価をされているということですね。

廣瀬 : 白斑の方は、有効性はほぼ確立されていますが、今当院でやっているのが瘢痕ですね。クレーター治療は瘢痕治療なので、私もとても経過を見たいというのがあって、少ししつこく対策を講じております。実は結構いい結果なんです。

寺村 : 特に委員の先生方からご異論ないようでしたら、こちらについて適正という判断をさせていただきます。

8. 結論

承認 8名

否認 0名

当委員会は、再生医療等提供計画が、再生医療等の安全性の確保等に関する法律及び施行規則に準拠した再生医療を提供するものと判断する。以上に鑑み、今回審査した定期報告について「適正」と判定する。